

令和6年11月門川町定例教育委員会会議録（概要版）

- 1 日 時 令和6年11月29日（木） 午前9時00分～午前10時39分
- 2 場 所 教育長室
- 3 出席委員 金子文雄教育長、新名章教育長職務代理者、金丸眞委員、山倉照子委員、池田千絵委員
- 4 事務局 大澤教育課長、川越教育課長補佐
- 5 議 案 な し
- 6 その他
 - ・ 令和6年度市町村教育委員研修会について
 - ・ 教育委員会12月の行事予定について
 - ・ 12月定例会の日程について
 - ・ 【勉強会】「今後の門川町の部活動の在り方について」

7 会議の概要

（1）開会（午前9時00分）

（2）会議録の承認

教育長から10月定例教育委員会の会議録の承認が諮られ、承認された。

（3）教育長あいさつ

11月も終わり、今年も12月を残すのみとなった。学校では日々いろいろなドラマが繰り返り起こっている。何か起こった場合に迅速に対応するのが教育委員会の役割であり、皆さんからも教育委員の視点で情報やアドバイスなど意見をいただきながら、課題を未然に防ぎ問題のないように進めていきたい。長い目で本町の教育を見据え、舵取りをお願いできるとありがたい。

（4）教育長報告

・ 11月業務報告

- | | | |
|-----|----------------------------------|-----------|
| 2日 | いきいきまちフェスティバル・門川町総合文化祭 | ※悪天候により中止 |
| 3日 | いきいきまちフェスティバル・門川町総合文化祭 | 〃 |
| 5日 | 教育支援委員会 | |
| 6日 | 学校支援訪問（門川中学校） | |
| 8日 | 国立歴史民俗博物館訪問 | |
| 9日 | 門川町人会 | |
| 10日 | 東京 KONNE 視察 | |
| 11日 | 12月補正町長査定
第4回学力向上プロジェクト委員会 | |
| 12日 | 第41回門川町小学校陸上記録会 | |
| 13日 | 定例課長会 | |
| 14日 | 次期衛生センター建設工事安全祈願祭
家庭教育学級合同研修会 | |

- 15日 令和7年度当初予算編成方針説明会
- 17日 第42回読書感想文コンクール表彰式・発表会
- 18日 第2回学校安全連絡協議会
- 20日 学校支援訪問（五十鈴小学校）
- 21日 わんぱく芸術家壁画制作
- 22日 児童クラブに関する協議
優良読書グループ表彰
- 25日 定例校長会
まち・ひと・しごと創生推進会議
門川町行財政改革構想幹事会
- 28日 人事異動に係る市町村教育委員会ヒアリング
学校給食調理業務委託事業者選定委員会
- 29日 定例教育委員会
にしかどの庵視察
- 30日 門川の魚かるた大会

○新名章委員

11月は行事が多く、教育委員会も学校現場も非常に忙しかった。子どもたちと先生たちがしっかりと触れ合う時間を確保することが働き方改革の根本的な取組であると思うので、それぞれの担当で出てきた反省点を来年に活かしてもらいたい。

●金子教育長

特に11月は行事が集中しているため、行事によっては時期を変更することも検討されている。学校では毎年、教育課程編成の見直しを行うので改善策を考えてもらいたい。また教育委員会においても残業等について課題があるので改善を図っていききたい。この時期に限らず年間を通して、教育委員会が働き方改革を推進していかなくてはならないと考えている。

○山倉照子委員

乙島体験事業について、天候の不安もあったが現地では子どもたちの怪我もなく、楽しむことができた。ボランティアが島の裏まで周遊できなかったのが残念だった。

●金子教育長

安全第一で活動を行った。子どもたちからも、いい体験になったとの声を聞いている。ボランティアの方々は一日中の対応で大変だったと思うが、対象の小学生全員が体験できて良かったと思う。

・11月校長会の議事予定報告

金子教育長が校長会資料に沿って報告

- ①学校経営について 次年度の学校経営方針をしっかりと示して欲しい
- ②学力向上について 学期末のまとめ、教育委員会の新規事業、ICT活用の課題
- ③生徒指導について SPSの推進、諸課題調査結果の活用、いじめ・不登校に関する取組
- ④人材育成・人事異動について 教職員評価、職員の職能的成長の意識付け

- ⑤家庭・地域との連携について 活動に対し PDCA サイクルで改善を図ること
- ⑥危機管理について 下校時避難訓練の実施計画、交通安全等コンプライアンスの推進
- ⑦学校訪問について 参観者からの声
- ⑧教育委員会の働き方改革について 報告・連絡・相談の徹底

(5) 議事

なし

(6) その他

- ・令和6年度市町村教育委員研修会について
川越教育課課長補佐が資料に沿って説明

- ・教育委員会12月の行事予定について
川越教育課課長補佐が資料に沿って説明

- ・12月定例会の日程について
12月19日(木)午前9時から

- ・【勉強会】「今後の門川町の部活動の在り方について」

緒方教育課主幹が資料に沿って、国及び県の動向、本町の部活動の現状について説明

○新名章委員

部活動の外部指導者と部活動指導員の違いは何か。

●緒方教育課主幹

部活動指導員は顧問となることができ、大会等に生徒を引率して連れていくことができる。外部指導者は顧問のサポートが主な仕事となる。

●大澤教育課課長

部活動指導員は町の会計年度任用職員として雇用している。

○新名章委員

部活動の加入状況について、平成25年度と令和5年度とでは割合としては減っているのか。

●緒方教育課主幹

平成25年度は68%であったのに対し、令和5年度は58%となっている。減少した理由としては、クラブチームへの加入や他の習い事等が考えられる。

○新名章委員

部活動というと運動系の部活動がクローズアップされるが、文科系の部活動も同様に考えた方がよい。

○金丸眞委員

部活動の地域連携、地域移行について、例えばクラブチームで活動する生徒が多くなった場合、学校での部活動は衰退していくと思うが、今後の方向性はどのように考えているのか。顧問の負担を減らすためには部活動指導員を増やしていく方向で進めるのがよいの

ではないか。ただし、その場合は適切な人材かどうかを見極める必要もある。指導員として手を挙げてくれる方はいるのか。

●緒方教育課主幹

現在は3人の部活動指導員がいるが、いずれも学校側で探してきた方である。

●大澤教育課長

地域連携は、他校との合同チームを作ることや人材の活用として外部指導者を入れて技術の専門的な指導をしていただくことが考えられる。一方、地域移行は地域のスポーツクラブ等に依頼することが考えられるが、受け入れできる団体がないため本町では地域移行は馴染まないのではないかと考えている。現在のところは地域連携で進めていきたいという考えである。

○新名章委員

令和5年度から7年度までの3年間でどこまで進めていくのか。手探り状態の中、本町の展望をもって進めていくこと自体、非常に難しいと思う。部活動そのものは残っていくと思うが、学校の先生は部活動でどういう位置づけになるのか。

●大澤教育課長

他の自治体でも、部活動の再編であったり、顧問の先生方に指導員と同じように報酬を支払う方法であったり、様々な方法を模索しながら検討しているようである。

●金子教育長

令和7年度は形にしていくことが求められている。地域の指導者や部活動顧問の関わりなど、門川町スタイルを設定し、形を作り上げていかなければならない。指導者等の意見を伺いながら協議会で門川町の方針を決めていきたい。

(7) 閉会 (午前10時39分)